

令和3年度

実績報告書

千葉市社会福祉研修センター

目 次

1. 研修センター利用状況	1
(1) 研修センター研修実績	1
(2) 研修センター調査・研究	2
(3) 他団体等の利用実績	3
(4) 研修室利用実績	4
(4)－①研修室利用実績・研修室	4
(4)－②研修室利用実績・調理室	5
(4)－③研修室利用実績・準備室	6
2. 研修センターへの苦情・要望取扱件数	7
3. 研修センターへの情報開示申出取扱件数	7
4. 研修センターにおける事故取扱件数	7
5. 研修センター設備機器等の修繕取扱件数	7
6. 研修センターへの視察取扱件数	7
7. 研修センター実施の研修アンケート結果	8
8. 研修センター職員研修参加状況	10
9. 収支報告書	11
10. 研修センター 令和3年度事業の新たな取り組み	13
11. 研修センター自己評価票	14

1. 研修センター利用状況

(1) 研修センター研修実績

研修区分	研 修 名	研修期間	実 施 日	研修内容	定員	定員(小計)	受講数	受講率 (座員/演習)	受講率 (実技有)	R2 受講率(座 員/演習)	R2受講率 (実技有)	研修時間	会 場	備 考
管理運営部門	組織マネジメント研修	1日間	7/7	講義	20名	20名	19名	95.0%				120分	社会福祉研修センター	
	財務管理担当研修	1日間	1/21	講義/演習	24名	24名	2名	8.3%		23.3%		300分	社会福祉研修センター	
	人事・労務担当研修	1日間	1/26	講義/演習	24名	24名	3名	12.5%		16.7%		300分	社会福祉研修センター	
専門職研修	栄養士等給食担当職員研修	1日間	3/15	講義/演習	24名	24名	4名	16.7%		10.0%		270分	社会福祉研修センター	
	ケアマネジャー現任研修Ⅰ	2日間	①9/17②9/18	講義/演習	24名×2日	48名	44名	91.7%		65.0%		600分	社会福祉研修センター	
	ケアマネジャー現任研修Ⅱ	2日間	①4/17 ②4/24	講義/演習	24名×2日	48名	48名	100.0%		46.3%		600分	社会福祉研修センター	
	施設ケアマネジャー現任研修	1日間	3/16	講義/演習	24名	24名	15名	62.5%		30.0%		300分	社会福祉研修センター	
	サービス提供責任者現任研修	1日間	8/6	講義/演習	20名	20名	19名	95.0%		63.3%		300分	社会福祉研修センター	
	訪問介護員(ホームヘルパー)現任研修Ⅰ(初級)	1日間	9/22	講義/実技	12名	12名	14名		116.7%	36.7%	91.7%	330分	社会福祉研修センター	
	訪問介護員(ホームヘルパー)現任研修Ⅱ(中・上級)	2日間	4/22・5/27	講義/実技	12名	12名	10名		83.3%	10.0%	25.0%	660分	社会福祉研修センター	
行政職員	福祉担当職員研修	1日間	11/5	講義	20名	20名	17名	85.0%		50.0%		300分	社会福祉研修センター	
	福祉担当新任職員研修Ⅰ	1日間	5/20	講義	20名	20名	29名	145.0%				350分	社会福祉研修センター	
	福祉担当新任職員研修Ⅱ	1日間	6/10	講義	20名	20名	28名	140.0%		72.0%		370分	社会福祉研修センター	
	生活保護関係職員新任地区担当員研修Ⅰ(1年目)	2日間	①5/13②5/14	講義/演習	20名×2日	40名	48名	120.0%				940分	社会福祉研修センター	
	生活保護関係職員地区担当員研修Ⅰ(2年目)	1日間	7/8	講義/演習	20名	20名	27名	135.0%		93.3%		475分	社会福祉研修センター	
	生活保護関係職員地区担当員研修Ⅱ(3年目)	1日間	8/4	講義/演習	20名	20名	22名	110.0%		80.0%		425分	社会福祉研修センター	
	生活保護関係職員生活保護査察指導員等研修	1日間	9/9	講義/演習	20名	20名	10名	50.0%		50.0%		255分	社会福祉研修センター	
地域福祉 従事者	主任児童委員研修	1日間	1/14	講義	50名	50名	43名	86.0%				190分	社会福祉研修センター	
専門 課題	介護・福祉従事者フォローアップ研修	5日間	①4/16 ②7/30 ③9/7④10/6、 10/15⑤12/9、12/10	講義/演習	①、③、④、 ⑤24名 ②20名	140名	85名	60.7%		40.0%	58.3%	1,890分	社会福祉研修センター	
	認知症対応スキル向上研修	2日間	①6/9 ②12/7	講義/実技	①12名 ②24名	36名	41名		113.9%	71.7%	89.6%	600分	社会福祉研修センター	
	介護技術向上研修Ⅰ(基礎)	3日間	①5/21 ②6/16、6/23	講義/実技	12名×3日	36名	27名		75.0%	31.7%	52.8%	900分	社会福祉研修センター	
	介護技術向上研修Ⅱ(標準)	3日間	①4/21、4/28②5/28	講義/実技	12名×3日	36名	22名		61.1%	28.3%	47.2%	900分	社会福祉研修センター	
	介護技術向上研修Ⅲ(応用)	2日間	①12/15②12/22	講義/実技	10名×2日	10名	13名		130.0%	15.0%	30.0%	600分	社会福祉研修センター	
	接遇マナー・インストラクション研修	4日間	①4/19、4/20②5/10③3/10	講義/演習	①16名×2日 ②12名×1日 ③20名×1日	64名	39名	60.9%		35.6%	72.7%	1,980分	社会福祉研修センター	
	医学知識研修	2日間	①5/11②2/18	講義/演習	24名×1日 24名×1日	48名	46名	95.8%		36.7%		540分	社会福祉研修センター	
	薬学知識研修	1日間	6/29	講義	24名	24名	14名	58.3%				120分	社会福祉研修センター	
	障害知識研修	1日間	6/22	講義/演習	24名	24名	19名	79.2%				240分	社会福祉研修センター	
	介護過程・介護記録研修	2日間	①5/15、5/22 ②12/13、12/20	講義/演習	①24名×2日 ②20名×2日	88名	18名	20.5%		16.7%		1,380分	社会福祉研修センター	
	リスクマネジメント研修	1日間	7/7	講義	20名	20名	24名	120.0%		40.0%		120分	社会福祉研修センター	
	相談援助技術研修	1日間	10/13	講義/演習	24名	24名	18名	75.0%		60.0%		270分	社会福祉研修センター	
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修新任職員研修	2日間	10/21、10/22	講義/演習	24名	24名	14名	58.3%		63.3%		720分	社会福祉研修センター	
キャリア創生	福祉職員キャリアパス対応生涯研修中堅職員研修	2日間	11/11、11/12	講義/演習	24名	24名	16名	66.7%		70.0%		720分	社会福祉研修センター	
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修チームリーダー研修	2日間	11/18、11/19	講義/演習	24名	24名	24名	100.0%		93.3%		720分	社会福祉研修センター	
	人材育成・OJT実践研修	4日間	①3/7②3/8 ③3/9④3/11	講義/実習/演習	①12名×1日 ②24名×1日 ③12名×1日 ④24名×1日	72名	37名	51.4%		16.7%		1,200分	社会福祉研修センター	
	介護指導者養成研修(サービス提供者向け)	11日間	①4/16②4/22③5/10④5/11⑤5/27 ⑥6/9⑦6/17⑧7/7⑨7/15⑩ 7/30⑪8/6⑫8/20⑬9/16⑭9/22⑮ 10/6⑯10/13⑰10/15⑱11/10⑲ 11/17⑳11/24㉑12/9㉒1/13㉓2/10 ㉔2/18㉕3/3	講義/実技/演習	10名×26日	260名	136名	52.3%	52.3%	33.0%	94.3%	7,350分	社会福祉研修センター	
	企画提案型研修	3日間	①9/17または9/17 ②11/25・11/29 ③1/24または1/25	講義/実技/演習	①24名×2日 ②24名 ③48名	120名	92名	76.7%	76.7%	46.7%			社会福祉研修センター	
	社会福祉研修セミナー	20日間	①4/9②4/23③4/23④4/12⑤4/26 ⑥5/7⑦5/18⑧5/25⑨5/25⑩6/1、 6/2、3、4⑪7/2⑫7/11⑬10/6⑭ 10/19⑮10/19⑯3/4⑰3/4⑱10/12 ⑲10/26⑳10/26㉑11/9㉒11/27㉓ 11/27㉔11/30㉕11/30㉖12/3㉗2/4 ㉘3/22、3/23、24、25	講義/演習/実習	458名	458名	462名	100.9%		31.9%		6,510分	社会福祉研修センター	
計(指定管理分)(1)		93日間			1,998人	1,998人	1,549人	76.6%	68.0%	38.7%		33,845分		

研修区分	研 修 名	研修期間	実 施 日	研修内容	定 員	定員(小計)	受講数	受講率		R2 受講率		研修時間(小計)	会 場	備 考
生活援助型 訪問サービス 従事者研修	生活援助型訪問サービス従事者研修	1日間	①6/24・25 ②10/28・29	講義	1回目 24名×2日 2回目 24名×2日	96名	84名	87.5%		91.7%		1,200分	社会福祉研修センター	
認知症介護実 践者等研修	認知症介護実践者基礎研修	4日間	①6/18②8/18③10/18④12/18	講義／演習	28名×4日	112名	109名	97.3%		74.1%		1,720分	社会福祉研修センター	
	認知症介護実践者研修Ⅰ	6日間	①5/31②6/14、6/28③7/1、7/12 ④8/16	講義／演習／実習	28名×6日	168名	159名	94.6%		92.9%		2,530分	社会福祉研修センター 他	
	認知症介護実践者研修Ⅱ	6日間	①8/10、8/20、8/28②9/1、9/10③ 10/14	講義／演習／実習	28名×6日	168名	162名	96.4%		85.7%		2,530分	社会福祉研修センター 他	
	認知症介護実践者研修Ⅲ	6日間	①10/3、10/10、10/17、10/31② 11/24③12/12	講義／演習／実習	28名×6日	168名	150名	89.3%		57.1%		2,530分	社会福祉研修センター 他	
	認知症介護実践者研修Ⅳ	6日間	①11/16、11/26②12/6、12/16、 12/23③1/28	講義／演習／実習	28名×6日	168名	195名	116.1%				2,530分	社会福祉研修センター 他	
	認知症介護実践リーダー研修	11日間	①5/17、5/24②6/7、6/21③7/5、 7/19④8/23⑤9/6、9/13⑥10/4、 10/20	講義／演習／実習	20名×11日	220名	214名	97.3%		45.0%		4,630分	社会福祉研修センター 他	
	計（指定管理以外）(2)	40日間			1,100名	1,100名	1,073名	97.5%		98.2%		17,670分		

研修区分	研 修 名	研修 期 間	実 施 日	研修内容	定 員	定員(小計)	受講数	受講率		R2 受講率		研修時間(小計)	会 場	備 考
自主事業	ヨルゼミⅠ	4日間	①1/19②1/21③1/27④2/2	講義	10名×4日	40名	12名	30.0%		97.5%		115分	社会福祉研修センター	
	ヨルゼミⅡ	3日間	①2/7②2/14③2/21	講義／演習	10名×4日	30名	14名	46.7%				415分	社会福祉研修センター 他	
計（自主事業）(3)		7日間			70名	70名	26名	37.1%		85.0%		530分		

(1) + (2) + (3) 計	140日間				3,168名	3,168名	2,648名	83.6%		85%		51,515分		
-------------------	-------	--	--	--	--------	--------	--------	-------	--	-----	--	---------	--	--

(2) 研修センター調査・研究

①介護・福祉人材の定着、キャリアパス支援事業として「ヨルゼミ」を開催しております。

(3) 他団体等の利用実績

利 用 団 体 名	日数	利用日	利用内容	利用数	研修／会議名	会 場
千葉市社会福祉協議会(総務企画係)	0.5日	R3.4.1	式典	15名	辞令交付、新人研修	研修室1・2・3
千葉市社会福祉協議会(生活支援係)	0.5日	R3.4.14	会議	17名	千葉市赤十字奉仕団 第1回委員会	研修室1・2・3
千葉市社会福祉協議会	1.0日	R3.9.3	研修	1名	権利擁護人材養成研修	研修室1・2・3
(成年後見支援センター)	1.0日	R3.9.25	研修	25名	市民後見人養成研修	研修室1・2・3
千葉市視覚障害者協会	0.5日	R3.5.26	会議	20名	総会	研修室1・2・3
	0.5日	R3.7.3	会議	20名	福祉研修	研修室1・2・3
	0.5日	R3.7.31	研修	10名	同行援護従事者研修 フォローアップ研修	研修室1・2・3
	1.0日	R3.11.13	講座	10名	視覚障害者支援者講座	研修室1・2・3
	1.0日	R3.12.11	交流会	20名	視覚障害者自立生活訓練利用者交流会	研修室1・2・3
計				138名		

(4)-①研修室利用実績・研修室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合
1日	△		○	○		○							
2日			○	○							○		
3日			○	△		△	○		○			○	
4日			○		○						○	○	
5日				○				○					
6日		○			○	○	○	○	○				
7日		○	○	○		○			○		○	○	
8日			○	○			○					○	
9日	○		○			○		○	○			○	
10日		○	○		○	○	○		○		○	○	
11日		○		○	○			○	△			○	
12日	○			○	○		○	○	○			○	
13日		○				○	○	△	○	○			
14日	△	○	○				○			○	○		
15日		○		○			○		○			○	
16日	○		○		○	○		○	○			○	
17日	○	○	○		○	○	○	○					
18日		○	○		○	○	○	○	○		○		
19日	○			○			○	○		○			
20日	○	○			○		○		○				
21日	○	○	○				○			○	○		
22日	○	○	○			○	○		○	△		○	
23日	○		○		○				○			○	
24日	○	○	○					○		○		○	
25日		○	○			△		○		○		○	
26日	○	△					○	○		○		△	
27日		○						○		○			
28日	○	○	○		○		○			○			
29日			○			○	○	○		△			
30日				○	○			○					
31日		○					○						
研修センター 指定開館日	21日	18日	22日	20日	21日	20日	21日	20日	20日	19日	18日	22日	242日
研修実施日	12日	17日	19日	10日	12日	11日	18日	15日	13日	9日	7日	14日	157日
研修室等 貸出日	2日	1日	0日	1日	0日	2日	0日	1日	1日	2日	0日	1日	11日
稼働率(研修 実施日+貸出 日/開館日)	66.7%	100.0%	86.4%	55.0%	57.1%	65.0%	85.7%	80.0%	70.0%	57.9%	38.9%	68.2%	69.4%

○ : 研修実施日

△ : 貸出日

(4)-②研修室利用実績・調理室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合
1日													
2日			◎										
3日			◎										
4日			◎										
5日													
6日													
7日													
8日													
9日													
10日													
11日													
12日													
13日													
14日													
15日													
16日													
17日													
18日													
19日													
20日													
21日													
22日													
23日												◎	
24日												◎	
25日												◎	
26日													
27日													
28日													
29日													
30日													
31日													
研修センター 指定開館日	21日	18日	22日	20日	21日	20日	21日	20日	20日	19日	18日	22日	242日
研修実施日	0日	0日	3日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	3日	6日
研修室等 利用日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日
稼働率(研修 実施日+貸出 日/開館日)	0.0%	0.0%	13.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%	2.5%

◎ : 研修実施日

○ : 利用日

(4)-③研修室利用実績・準備室

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合
1日													
2日													
3日													
4日													
5日													
6日													
7日													
8日													
9日													
10日													
11日													
12日													
13日													
14日													
15日													
16日													
17日													
18日													
19日													
20日													
21日													
22日													
23日													
24日													
25日													
26日													
27日													
28日													
29日													
30日													
31日													
研修センター 指定開館日	21日	18日	22日	20日	21日	20日	21日	20日	20日	19日	18日	22日	242日
研修実施日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日
研修室等 貸出日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日	0日
稼働率(研修 実施日+貸出 日/開館日)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

○ : 研修実施日

△ : 貸出日

2. 研修センターへの苦情・要望取扱件数

令和3年度	1件
-------	----

3. 研修センターへの情報開示申出取扱件数

令和3年度	0件
-------	----

* 情報開示申出に関する取扱いはありません。

なお、情報開示申出があった場合は、社会福祉法人千葉市社会福祉協議会指定管理者
情報公開規程に基づき、適切な処理をします。

4. 研修センターにおける事故取扱件数

令和3年度	0件
-------	----

* センター管理及び研修中における事故はありません。

5. 研修センター設備機器等の修繕取扱件数

令和3年度	0件
-------	----

* センター設備機器等の修繕はありません。

6. 研修センターへの視察等取扱件数

令和3年度	0件
-------	----

* センターへの視察等はありません。

7. 研修センター実施の研修アンケート結果

研修区分	研 修 名	研修内容	定員	定員 (小計)	参加者	回答者	回答率	総合評価	課題・備考
管理運営 部門	組織マネジメント研修	講義	20名	20名	25名	25名	100.0%	4.77	会計規程の改正から数年間は実施し続けたいといけない。又、施設内に専門知識を有する職員がいないことから、受講後に講師への質問で知識の習得を図る形を入れる。
	財務管理担当職員研修	講義／演習	24名	24名	2名	2名	100.0%	5.00	
	人事・労務担当者研修	講義	24名	24名	3名	3名	100.0%	4.75	
専門職	栄養士等給食担当職員研修	講義／演習	24名	24名	4名	4名	100.0%	4.25	
	ケアマネジャー現任研修Ⅰ	講義	48名	48名	44名	44名	100.0%	4.72	
	ケアマネジャー現任研修Ⅱ	講義	24名×2	48名	48名	44名	91.7%	4.59	
	施設ケアマネジャー現任研修	講義／演習	24名	24名	15名	14名	93.3%	4.73	
	サービス提供責任者現任研修	講義／演習	20名	20名	19名	17名	89.5%	4.47	
	訪問介護員(ホームヘルパー)現任研修Ⅰ(初級)	講義／実技	12名	12名	14名	13名	92.9%	4.80	
	訪問介護員(ホームヘルパー)現任研修Ⅱ(中・上級)	講義／実技	12名	12名	10名	10名	100.0%	4.67	
行政職員研修	福祉担当新任職員研修Ⅰ	講義	20名	20名	29名	28名	96.6%	4.71	
	福祉担当新任職員研修Ⅱ	講義	20名	20名	28名	27名	96.4%	4.61	
	福祉担当職員研修	講義／演習	20名	20名	17名	17名	100.0%	4.63	
	生活保護関係職員新任地区担当員研修(1年目)	講義／演習	40名	40名	48名	47名	97.9%	4.56	
	生活保護関係職員地区担当員研修Ⅰ(2年目)	講義／演習	20名	20名	27名	27名	100.0%	4.54	
	生活保護関係職員地区担当員研修Ⅱ(3年目)	講義／演習	20名	20名	22名	21名	95.5%	4.52	
	生活保護関係職員生活保護査察指導員等研修	講義／演習	20名	20名	10名	10名	100.0%	4.36	
地域福祉 従事者	主任児童委員研修	講義	50名	50名	43名	43名	100.0%	4.61	
専門課題	介護・福祉従事者フォローアップ研修	講義／演習	48名 24名 24名 24名 24名	164名	99名	96名	97.0%	4.59	コロナ禍のため、窓を開けての受講で、マイクを使っても声が聞き取りずらかったり、外気温と室温との調整が難しく、各人が洋服での調整をお願いすることとなっていて厳しい受講環境で開催している。
	認知症対応スキル向上研修	講義／演習	36名	36名	41名	39名	95.1%	4.79	
	介護技術向上研修(基礎)	講義／実技	24名	24名	27名	27名	100.0%	4.91	
	介護技術向上研修(標準)	講義／実技	24名	24名	22名	21名	95.5%	4.66	
	介護技術向上研修(応用)	講義／演習	10名	10名	13名	13名	100.0%	4.96	
	接遇マナー・インストラクション研修	講義／演習	64名	64名	39名	38名	97.4%	4.51	
	医学知識研修	講義	48名	48名	46名	46名	100.0%	4.78	
	薬学知識研修	講義	24名	24名	14名	14名	100.0%	4.71	
	障害知識研修	講義／演習	24名	24名	19名	19名	100.0%	4.61	
	介護過程・介護記録研修	講義／演習	44名	44名	18名	18名	100.0%	4.54	
	リスクマネジメント研修	講義	20名	20名	24名	24名	100.0%	4.84	
	相談援助技術研修	講義／演習	24名	24名	18名	18名	100.0%	4.69	

研修区分	研 修 名	研修内容	定員	定員 (小計)	参加者	回答者	回答率	総合評価	課題・備考
キャリア創生	福祉職員キャリアパス対応生涯研修新任職員研修	講義／演習	24名	24名	14名	14名	100.0%	4.96	階層別のキャリアパス研修は充実した研修となっている。
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修中堅職員研修	講義／演習	24名	24名	16名	16名	100.0%	4.81	
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修チームリーダー研修	講義／演習	24名	24名	24名	24名	100.0%	4.69	
	人材育成・OJT実践研修	講義／演習	12名×1日 24名×1日 12名×1日 24名×1日	72名	37名	37名	100.0%	4.70	
	介護指導者養成研修	講義／演習／実技	5名×14日	70名	66名	—	—	—	
企画提案型	福祉職員キャリアパス対応生涯研修(管理職員編)	講義／演習	24名	24名	16名	16名	100.0%	4.79	管理職向けの研修も充実した研修となっている。
	ケアマネ実務力向上研修	講義／演習	48名	48名	32名	32名	100.0%	4.78	
市民向け	社会福祉研修セミナー	講義／演習／実習	352名	352名	330名	276名	83.6%	4.65	コロナ禍の影響で、外出自粛をされている方から簡単に体を動かせる運動等の要望が増えているので対応していく。
計（指定管理分）（1）			1,610人	1,610人	1,323名	1,184名	—	4.68	

研修区分	研 修 名	研修内容	定員	定員 (小計)	参加者	回答者	回答率	総合評価	課題
生活援助型訪問サービス従事者研修	生活援助型訪問サービス従事者研修	講義	48名	48名	42名	—	—	—	
認知症介護実践者等研修	認知症介護実践者研修Ⅰ	講義／演習／実習	28名	28名	28名	—	—	—	1か月以上の期間をとおして実施する認知症介護専門職員研修は、研修振り返りのためのレビュー用紙の提出により、研修目標の達成状況を確認し、今後の研修内容や実施方法等へ役立てている。
	認知症介護実践者研修Ⅱ	講義／演習／実習	28名	28名	30名	—	—	—	
	認知症介護実践者研修Ⅲ	講義／演習／実習	28名	28名	29名	—	—	—	
	認知症介護実践者研修Ⅳ	講義／演習／実習	28名	28名	33名	—	—	—	
	認知症介護実践リーダー研修	講義／演習／実習	20名	20名	20名	—	—	—	
	認知症介護実践基礎研修	講義／演習	28名	28名	31名	—	—	—	
計（指定管理以外）（2）			208名	208名	213名	0名	—	—	

研修区分	研 修 名	研修内容	定員	定員 (小計)	参加者	回答者	回答率	総合評価	課題
自主事業	ヨルゼミⅠ	講義	10名×4回	40名	12名	—	—	—	
	ヨルゼミⅡ	講義／演習	10名×3回	30名	14名				
	かいごの学校	講義／演習／実習	—	—	—	—	—	—	
計（自主事業）（3）			70名	70名	26名	0名	—	—	
(1) + (2) + (3) 計			1,888名	1,888名	1,562名	1,184名	—	—	

*** 総合評価**

受講生の5段階評価の平均値 5(良い) ← 4 ← 3(普通) → 2 → 1(悪い)

8. 研修センター職員研修参加状況

参 加 者	研 修 名	研修日(期間)	会 場	研 修 内 容
所長 石本 淳一	令和3年度 首都圏社協研修機関担当者連絡会(オンライン開催)	R3.8.4 半日間	オンライン会議	全国社会福祉研修実施機関代表者連絡会議を前に首都圏社協研修機関担当者が集まって、社会福祉研修の方向性やあり方を協議するとともに情報交換を行う。
	令和3年度千葉県介護労働懇談会	R4.3.4 半日間	千葉市文化センター 5階 セミナー室	関係機関・団体との連携を広げ、人材の確保・定着に向けた情報共有・課題共有を図る。
主任主事 山村 徹	SRソフトビジョン研修	R3.4.21 半日間	オンライン講演会	介護技術における体圧分散の状況を測るソフトビジョンの使用方法及び研修運営上での留意点について確認した。
	精神科医療の現状と課題	R3.5.30 半日間	ウェビナー	講演者は都立松沢病院の院長の齋藤氏。2012年に同病院院長に就任し、これまでの同病院で行った数々の改革に関する講演。かつて民間病院で働いたノウハウを生かし、旧態依然の精神医療にとどまる公立精神病院を著者がどう立て直したか、また「患者の苦しみに対する共感性の欠如」について医療の面での課題を確認した。
	テレワーク環境下における1on1ミーティングの必要性	R3.7.6 半日間	ウェビナー	1on1ミーティングの位置づけ(目標設定面談・評価面談・キャリア面談との違い) テレワーク環境下における1on1ミーティングの必要性、1on1ミーティングの導入・浸透・定着までの全体像等に関する講演を聴講。介護業界以外の動向を確認するために参加。
	今の時代の新人若手の生かし方・育て方	R3.8.17 半日間	ウェビナー	VUCA(変動性・不確実性・複雑性・曖昧性)の時代と言われる中で、デジタルネイティブ世代(ミレニアルズ・ジェネレーションZ)が入職してきている状況。これまでのやり方では育ちにくくなっている中で新人若手が本来持っている意欲と力の引き出し方、新たな研修プログラムとOJTのポイントについてのサジェスションを受けた。新人からトライを引き出す方法や自律学習していく力を育てる考え方の基本を確認するために参加。
	H.C.R2021 国際福祉機器展	R3.11.10 (1日間)	ハイブリッド	173社の企業・団体が出展。各企業の展示や主催者企画では、新製品の紹介や新たな開発技術も発表され、コロナ禍では体験が難しかった福祉機器の“今”を体感することが出来た。利用者本位から離れた開発者目線の商品も見受けられ、介護関係者の「選ぶ目」の重要性を改めて実感できた。
主任主事 柳 淳	腎臓に優しい減塩料理教室	R3.5.10 半日間	ウェビナー	淑徳大学×千葉東病院共催 ①医師編②管理栄養士編③料理実習室編
	国際福祉機器展H.C.R.セミナー	R4.2.3 半日間	ウェビナー	①認知症の人を地域で支える東北福祉大学総合福祉学部准教授矢吹和之氏 ②誰も排除しない社会へ～ポスト・コロナの新しいセーフティネット～中央大学法学部教授宮本太郎氏
	国際福祉機器展H.C.R.セミナー	R4.2.14 半日間	ウェビナー	③新型コロナウイルスクラスター発現場から見たこと～支援現場で求められる対応 社会福祉法人あすなろ学園障害者支援施設事務局長大友達也氏 ④機器メーカーと福祉専門職との連携・協働のあり方 社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団なごや福祉用具プラザ作業療法士富板充氏
	アクセシブル・ツーリズム～推進シンポジウム～ミニセミナー	R4.2.24 半日間	ウェビナー	アクセシブル・ツーリズムについて 株式会社ミントス大石信子氏
	千葉県松戸市子育て講演会 里親制度について	R4.2.28 半日間	ウェビナー	知ってほしい！里親制度のこと～地域が子育てを、里親さんから学ぼう～ 東洋英和女学院大学人間科学部非常勤講師櫻井奈津子氏他
	千葉市里親制度推進シンポジウム	R4.3.3 半日間	千葉市民会館	多様な家庭で子供が健やかに育つために 児童精神科医上鹿渡和宏氏他
主任主事 鵜澤 千恵	キャリアパス研修	R4.8.30,31 (2日間)	オンライン会議	中央福祉学院が開発した「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」に基づき、都道府県・指定都市社会福祉研修実施機関が実施する研修会における指導者を養成する。
	外郭団体AED講習会	R3.11.12 半日間	千葉市文化センター	AEDを使用した心肺蘇生法を学ぶ

9. 収支報告書

社会福祉研修センター管理運営事業

	費 目	当初予算額	決算額	差額	理 由
収 入		54,463,000	54,325,600	137,400	
	市受託金収入	54,157,000	54,157,000	0	
	雑収入	306,000	168,600	137,400	

	費 目	当初予算額	決算額	差額	理 由
支 出		54,462,350	50,497,035	3,964,655	
	人 件 費	37,048,350	35,705,652	1,342,698	
	職員棒給	17,439,000	17,438,400	600	
事	職員諸手当	5,205,399	4,932,989	272,410	
	期末勤勉手当	7,154,961	7,154,961	0	
	法定福利費	4,965,640	4,483,796	481,844	
務	その他厚生費	2,230,000	1,660,280	569,720	
	健康診断料	53,350	35,226	18,124	
	人件費(事務局経費)	1,370,000	1,370,000	0	
費	賃 金	1,112,000	949,890	162,110	
	報 償 費	7,037,000	5,662,986	1,374,014	
	消耗品費	768,000	520,457	247,543	
務	教養娯楽費	170,000	161,728	8,272	
	印刷製本費	126,000	91,400	34,600	
	通信運搬費	647,000	586,724	60,276	
費	会議費	114,000	76,785	37,215	
	保険料	40,000	24,100	15,900	
	賃借料	567,000	416,987	150,013	
務	旅費交通費	64,000	0	64,000	
	研修研究費	101,000	51,000	50,000	
	事務消耗品費	21,000	0	21,000	
費	修繕費	0	0	0	
	広報費	0	0	0	
	手数料	272,000	45,672	226,328	
務	租税公課	4,005,000	3,851,400	153,600	
	保守料	19,000	17,624	1,376	
	器具備品取得	363,000	362,340	660	
費	ファイナンスリース	112,000	111,384	616	
	事務局経費	445,000	445,000	0	
	委託費	61,000	45,906	15,094	

9. 収支報告書

福祉・介護人材確保対策事業【ヨルゼミⅠ・Ⅱ】

	費 目	当初予算額	決算額	差額	理 由
収 入		1,704,000	208,630	1,495,370	
	サービス区分繰入収入	1,626,000	195,130	1,430,870	
	参加者収入	78,000	13,500	64,500	

	費 目	当初予算額	決算額	差額	理 由
支 出		1,704,000	208,630	1,495,370	
	報 償 費	1,490,000	200,000	1,290,000	
	消耗品費	49,000	0	49,000	
	印刷製本費	0	0	0	
	通信運搬費	0	0	0	
	会議費	91,000	8,358	82,642	
	保険料	0	0	0	
	賃借料	71,000	29	70,971	
	手数料	3,000	243	2,757	
	租税公課	0	0	0	

10. 研修センター 令和3年度事業の新たな取り組み

1. 研修事業

(1) 社会福祉施設職員研修

法制度の改正や新基準に対応した研修の実施

- ・緊急事態宣言が発出された影響で、集合研修が開催できず、切り替えが出来る研修はオンライン研修へシフトチェンジし実施した。しかし受講者のPC環境の問題等もあり参加が出来ない方や、集合研修への参加が所属先の判断で見合わせる対応を取られた施設もあり、参加者を募るのが思いのほか厳しい状況となった。
- ・新基準に対応した研修についても、第2回目の非常事態宣言の発出により、令和2年度内での開催は中止せざる終えなかったが、令和3年度早々に予定を組み実施することで調整を行った。

(2) 市民向け研修

市からの要請もあり、緊急事態宣言下での集合研修は見合わせた。市民セミナーは、高齢者が多く集うセミナーとの位置づけから、オンライン研修への切り替えは難しいと判断せざるをえなかった。集合研修再開後は、自宅でできる簡単な体操などへの要望があり参加希望者が殊の外多かった。

(3) 行政職員対象

福祉行政に造詣が深い講師を招聘し研修内容の充実を図る。
新たに、BCPをプログラムに取り入れることで、危機管理への対応についての研修を実施した。

11. 研修センター 自己評価表

	個別評価
1. 研修事業	
(1) 研修実施	5
(2) 情報収集・提供	5
(3) 調査・研究	5
(4) 職員研修	5
2. 施設管理業務	
(1) モニタリング(アンケート実施)	5
(2) 備品管理	5
(3) 個人情報	5
3. 広報・啓発業務	
(1) ホームページ	5
(2) チラシ等広報活動	5

*評価については、各項目5点満点で絶対評価とする。

評価の基準

1 (直ちに改善) 2 (改善必要) 3 (普通) (良好) 5 (目標レベル)